

第3回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 開催のご案内

大胆な金融緩和による円安効果によって、長い間低迷が続いていた日本経済にも薄日が差しかけてきた状況ですが、日本全体を見渡せば本格的な回復にはほど遠い状況ではないかと拝察いたします。

さて社会保障の現在を学び、地域の福祉と経済を活性化させていこうという意図のもとにスタートした地方議員の皆さまを対象とした「地方から考える『社会保障フォーラム』」も第3回を数えるに至りました。

今回は「地域の活性化と社会保障」をテーマに、選りすぐりの講師の先生方を揃えました。まず「地方自治体と年金行政」では樽見厚労省年金管理審議官に、公的年金とくに国民年金について地方自治体の役割、さらに年金の給付が地方の経済、財政にどれほど貢献しているか語っていただきます。また「自治体にとっての地域包括ケアと地域医療、救急医療」では消防庁の武田審議官と千葉県松戸市で地域医療に熱心に取り組まれている川越医師に、これからの医療、福祉の柱のひとつとなる地域包括ケアと救急医療について対談していただきます。

さらに生涯現役社会を築いていくために、「健康・生きがい開発財団」の大谷常務には「生涯現役～リタイアした高齢者が地域で生き生きと暮らす」をテーマに実例を交えながら語っていただきます。また厚生労働省の担当者からは「女性・高齢者が生き生きと働く地域社会」について、厚生労働省の施策を中心に講演いただきます。そして「わがやネット」の児玉代表には共助の考え方に基づく「地域における防災」について語っていただきます。地域社会のリーダーである地方議員の先生方には、地域経済の振興、地域福祉の充実、地域の安心・安全体制の確立といった点から有益なテーマと講師を選定いたしましたのでぜひ、ご参集いただきたいと存じます。

地方から考える「社会保障フォーラム」賛同者(敬称略・順不同)

江利川毅(厚生労働事務次官、人事院総裁を経て、医療科学研究所理事長)、堤修三(社会保険庁長官を経て、前大阪大学教授)、宮島俊彦(厚生労働省老健局長を経て、三井住友海上顧問)、山路憲夫(毎日新聞論説委員を経て、白梅大学教授)、竹下隆夫(社)シルバーサービス振興会参与を経て、結核予防会理事)、江口隆裕(厚生省老人保健福祉局老人福祉振興課長、筑波大学大学院教授を経て、神奈川大学教授)、浅野史郎(厚生省社会局生活課長、宮城県知事、慶應義塾大学教授を経て、神奈川大学教授)、石川治江((社)福)にんじんの会理事長)、山崎泰彦(上智大学教授を経て、神奈川県立福祉大学名誉教授)、京極高宣(日本社会事業大学学長、国立社会保障・人口問題研究所長を経て、浴風会理事長)、島崎謙治(政策研究大学院大学教授)(平成26年2月12日現在)

【開催概要】

日 時	平成26年4月16日(水)、17日(木)
参加費	事前お振込み(11日(金)まで)の場合：25,000円 当日お支払いの場合：30,000円 ※含資料代および関連書籍代、消費税
会 場	(株)社会保険研究所 〒101-8522 東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階(JR神田駅西口下車徒歩5分)

定員**65**名
定員になり
次第締切

- 主 催：地方から考える「社会保障フォーラム」事務局
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F 社保研ティラーレ内
TEL&FAX 03-3253-0570
- 協 力：(株)社会保険研究所／年友企画(株)／(株)社会保険出版社

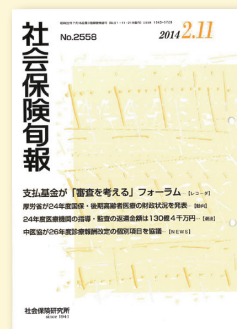
案内図



〔JR神田駅からの行き方〕
神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみとや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。
◀「西口商店街」入り口

〈会場〉
東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル
(株)社会保険研究所7階
TEL: 03-3252-7901(代) FAX: 03-3252-7971
〈交通手段〉
J R 線：神田駅西口 徒歩5分
銀 座 線：神田駅 徒歩6分
丸の内線：大手町A2出口 徒歩5分

後 援



医療にかかわるすべての情報を提供
『社会保険旬報』



年金制度をわかりやすくコンパクトに解説
『月刊 年金時代』



介護保険に関する情報をいち早く総合的に提供
『月刊 介護保険情報』

第3回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属議会
〒□□□-□□□□		電 話
		F A X
ご住所		Eメールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆さまへのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正はアクセス等の防止に努めます。

お申し込み先

F A X ▶ 03-3253-0570 または
Eメール ▶ tirare@abelia.ocn.ne.jp でお申し込みください。

- ・お申し込みいただいた方には、後日、事務局からメールをお送りいたします。
- ・事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振り込みください。

【振 込 先】三菱東京UFJ銀行 神保町支店
【口 座 番 号】(普)0506395

お問合わせ先

T E L ▶ 03-3253-0570 不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ティラーレのホームページからお申し込みいただけます。 <http://tirare.jp/>

プログラム

〔第1日目：4月16日(水)〕		
10：00	受 付	
10：50	開講のあいさつ	
10：55	オリエンテーション	
11：00	講演1	「地方自治体と年金行政」 ●講師：樽見 英樹氏（厚生労働省年金局年金管理審議官）
12：00	討 議	
12：30	昼 食	
13：20	取材の現場から	①谷野 浩太郎（㈱社会保険研究所取締役／『社会保険旬報』編集長） ②青山 淳 一（㈱社会保険研究所部長／『介護保険情報』編集長） ③阿部 正 大（㈱社会保険研究所執行役員／『年金時代』編集長）
14：20	休 憩	
14：30	講演2	「自治体にとっての地域包括ケアと地域医療、救急医療」 ●講師：武田 俊彦氏（総務省消防庁審議官） ●講師：川越 正平氏（千葉県松戸市あおぞら診療所医師）
15：30	対 談	
16：20	討 議	
17：00	情報交換会	
18：30	終 了	

〔第2日目：4月17日(木)〕		
9：00	受 付	
9：30	講演1	「生涯現役～リタイアした高齢者が地域で生き生きと暮らす」 ●講師：大谷 源一氏（財団法人健康・生きがい開発財団常務理事）
10：30	討 議	
11：00	休 憩	
11：10	講演2	「女性・高齢者が生き生きと働く地域社会」 ●講師：成田 裕紀氏（厚生労働省雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長）
12：10	討 議	
12：40	昼 食	
13：30	講演3	「地域における防災・共助の考え方」 ●講師：児玉 道子氏（一般社団法人わがやネット代表）
14：30	討 議	
15：00	会場から	このフォーラムに望むもの
15：30	終 了	

※講師・テーマは予定です。予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。
※昼食は各自でお取りください。

講師一覧

〔第1日目：4月16日(水)〕	〔第2日目：4月17日(木)〕
●樽見 英樹氏 （厚生労働省年金局年金管理審議官） ●武田 俊彦氏 （総務省消防庁審議官） ●川越 正平氏 （千葉県松戸市あおぞら診療所医師） ●谷野浩太郎 （㈱社会保険研究所取締役／『社会保険旬報』編集長） ●青山 淳一 （㈱社会保険研究所部長／『介護保険情報』編集長） ●阿部 正大 （㈱社会保険研究所執行役員／『年金時代』編集長）	●大谷 源一氏 （財団法人健康・生きがい開発財団常務理事） ●成田 裕紀氏 （厚生労働省雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長） ●児玉 道子氏 （一般社団法人わがやネット代表）

地方から考える「社会保障フォーラム」設立セミナーの様子

第2回 地方から考える「社会保障フォーラム」設立セミナーでは、多くの方々にご参加いただき、活発な意見交換・情報交換が行われました。皆さま、とても熱心に講演に耳を傾け、終始明るい雰囲気です。セミナーは進行されました。

